

# 事例研究 II

—保護者対応編—

佐賀枝 夏文

# 事例研究Ⅱについて

## 「事例研究Ⅱ」の内容

提出していただいた事例をもとに

保護者対応のスーパービジョン

園側の取り組みのスーパービジョン

保護者対応とコンサルテーション

# ケースカンファレンスとスーパービジョンの違い

ケースカンファレンス（ケース検討会）は担当者が集り、保育課題や保育方針などを決めることです。

ケースカンファレンスは直面している課題解決が目的です。

スーパービジョンはスーパーバイザーから助言や展望を聞き、調整や点検を行うことです。

スーパービジョンは現状の見直し、点検が目的です。

# スーパービジョンの役割

スーパーバイザー 事例を俯瞰する  
現状を調整し支える  
歪みの調和と展望

スーパーバイザー 事例の流れを把握する  
あらたな見方、考え方を得る

# スーパービジョンの実施

スーパービジョン：現在の取り組みの点検

スーパーバイザー：事例のポイントを聴取  
そして、展望と助言

スーパーバイザー：問題や課題の見通しを理解  
出来れば、取り組む

# スーパービジョン

**事例研究Ⅰの場合は園での本児が課題でしたから  
スーパーバイザーは先生個人が中心でした。**

**事例研究Ⅱは、保護者、親子関係が課題ですから、保  
育者と園全体にかかわります。**

# スーパービジョン

## スーパービジョンの展開

原則は現状の保育体制を基本として調整します

- ①事例（保護者対応の場合）
- ②保育者集団で取り組む
- ③園全体で取り組む
- ④保護者会への働きかけ

# スーパービジョンと短期・中期・長期目標

短期目標 今すぐ取り組むべきこと

中期目標 必要な取り組み

長期目標 恒常的な目標、生き方

園児さんの場合

保護者の場合

母子関係の場合

園全体の場合

# スーパービジョンの目的

事例研究IIのスーパービジョンは

事例についてのスーパービジョンは、保護者や母子関係という点では、園全体の考え方や体する場合があります。

また、短期、中期、長期の見通しや考え方も必要になります。

# スーパービジョンの一例①

ある保護者がネグレクトではないが、孤立しており子育てに熱心でない

- ① 担任が働きかけるが変わらない
  - ② 保育者と保護者が疎遠な感じ
  - ③ 保育者と保護者の関係改善が短期目標となります
  - ④ 保護者会などで園長から全体に話してもらう
- 子育ては園・保育者・保護者での連携で

# スーパービジョンの一例②

## 孤立した保護者

①保護者同士（ピア）の出会いのセッション、仲間づくり

中期目標として「仲間の関係づくり」

②園の子どもたちを「名前呼びあう」

③保護者会で語り合える時間をつくる

## スーパービジョンの一例③

問題解決の一番の力は保育者集団の居心地の良さからです。

- ①先生同士の支えあい
- ②先生同士の意見調整
- ③先生の保育意欲、生活意欲の向上
- ④研修の機会を利用して他園の友人を得る

# 事例の「書き方」

- ①まとまったら書くのは難しいので、とにかく書き出す
- ②文章は読点2、句点1の短文で
- ③ご自分で納できる文章
- ④物語になって読める
- ⑤現状の問題が分かるように記述されている
- ⑥読まれることを意識しない

# スーパービジョンの方法

個人スーパービジョン

グループスーパービジョン

ピア・スーパービジョン

セルフ・スーパービジョン

# コンサルテーション

専門家から専門的な見方、考え方の助言を受ける

機関外の専門家からの助言を受ける

例えば、医療系の専門家、ソーシャルワーカー、  
弁護士

療育者、保護者へ保育の専門家として助言する